

ハナワラビ

10月10日東山公園

シダ性の葉っぱから、によきによき伸びた茎に、花のような形のものが
ついています。苔と相まって、なかなか美しい風景です。花のように



見えるのは、胞子葉で、中に胞子がつまっています。熟すと周りに散っていくのだそうです。寒くなってくると、胞子葉が色づいてくるので、モミジばかりでなく、ハナワラビの様子にも気を付けたいところです。

胞子葉→

